



・グライダー滑走路

・河川防災ステーション
平常時は公園などの地域住民の憩いの広場などとしての活用できるように整備します。

・白川総合運動公園(河口から3km地点)
左岸側の高水敷に設置されている運動公園ではサッカーや野球が盛んに行われている。

住民の主な意見の反映

多数寄せられた意見の集約	特に具体的な意見
みんなが集える場所に	人家がなくて回りが広い空間があるところでは、夜は余分な照明がなく、星が見える場所が欲しい 城山駅前町の上の堤防～白川の遊休地の公園化
(子供も)安全に遊べる場を整備して欲しい	建設省の事務所跡が荒れている。熊本市の公園と一緒に整備できなかったのが、建設省の事務所跡は小学生の通学路であったが、盛土されて使えなくなった。そのため、車の多い道路を通学に使っており危ない。公園化にあたっては、通学路が出来るようにして欲しい。

凡例

凡例	解説	備考
多目的広場	広い高水敷を多目的広場として整備します。	
ボート遊び場	井桶山堰の湛水域で、比較的水深が大きく、平常時において穏やかに流れる場所であり、ボート遊び場として使える場所です。	利用者の責任でマナーを守って遊ぶ必要があります。
スロープ	場内から白川へ近づくためのスロープが階段を設置します。	おおよそ200mに1ヶ所位の割合で設置します。
階段	階段	
階段護岸	角つりなどの親水の場として使える施設です。	利用者の責任でマナーを守って安全に遊ぶ必要があります。
サイクリングロード	高水敷や堤防天端を利用して、サイクリングロードや散策路として整備します。	道幅を広く確保でき、周辺の利用の仕方を考慮の上、安全性を確保できる場所ではサイクリングロードをそれ以外のところでも散策路を整備します。整備にあたっては、地域や自治体と調整しながら取り組みます。
散策路	散策路	
休憩所	サイクリングロードや散策路と合せて、休憩所を整備します。	ベンチ、トイレ、駐輪スペースも合せて検討します。整備にあたっては、地域や自治体と調整しながら取り組みます。
監視カメラ	利用施設に異常がないかを監視します。	現地でのパトロールと併用して監視します。

河川整備計画図(利活用)